

クラブ名	伊丹ロータリークラブ
プロジェクト名	マクロ鑑賞が可能な双眼鏡を使った昆虫館再発見
実施日	2022年1月30日（日）他
実施場所	伊丹市昆虫館（伊丹市昆陽池3丁目1）
プロジェクト報告	<p>Covid-19の影響下において、展示用ガラスなどを直接触らず子供たちに昆虫や自然の魅力を感じてもらうことをプロジェクトの目的とする。</p> <p>マクロ鑑賞が可能な双眼鏡は、伊丹市昆虫館の特徴である「体験」と「魅力」を充分堪能できる環境を提供している。</p> <p>「昆虫館再発見」イベントは2021年12月から年度末まで数回開催される。</p> <p>この間、開催毎にアンケートを実施しプロジェクトのブラッシュアップを図る。</p> <p>報告者が見学した1月30日は10名あまりの親子連れを主体とした参加があり、子供たちが双眼鏡を手に、蝶が蜜を吸う様子やニジイロクワガタの様子を観察していた。</p> <p>双眼鏡はCovid-19終息後も引き続き観覧者に貸し出される。</p>
文責	伊丹ロータリークラブ 池信秀明（地区公共イメージ委員会）



▶11月4日、伊丹ロータリークラブから昆虫館にマクロ鑑賞が可能な双眼鏡100個の寄付を頂き、下笠市民自治部長が感謝状を贈りました。コロナ禍で体験できる展示やイベントが制限され、昆虫や自然を紹介できる機会が減少していることから、今後、マクロ鑑賞が可能な新しい形の体験イベントの実施に役立ってます。



（出典：広報伊丹 12月1日号 より）